



出会い+結婚+子育て応援団通信 拡大版

妊婦健診の大切さと周囲のサポート

Q なぜ妊婦健診が必要？

わたしが
お答えします！

A 妊婦さんや赤ちゃんの健康状態を定期的に確認し、**安心・安全な出産を迎えるために必要です。**

もともと健康な方であっても、妊娠によって**妊娠高血圧症候群**や**妊娠糖尿病**を発症することがあります。あわせて、**風疹や肝炎、梅毒などの感染症**の検査も行います。このような病気を放っておくと妊婦さんだけでなく、赤ちゃんに影響を及ぼす場合も。そのため**早期発見・早期治療**が大切なのです。また、赤ちゃんが順調に成長しているかを確認していくことも大切です。

妊婦健診は1回目が妊娠8週頃とした場合、**14回**受けることが推奨されており、**公費負担**として受けられるようになっています。



高知県健康対策課
周産期・母子保健推進室

大久保 奈南

※公費負担で受けられる健診内容は決まっています。

Q どんな検査をするの？

A 検査の内容は妊娠週数によって異なります。

毎回の健診で
共通して行う項目

- 健康状態の把握(問診、診察等)
- 検査計測……【子宮底長、腹囲、血圧、浮腫、尿検査(糖・蛋白)、体重(1回目は身長も測定)】
- 保健指導……【食事、生活、妊娠・出産・育児に対する不安や悩みの相談】

※その他必要に応じて行う**医学的検査**があります。(詳細は同封チラシ参照)

Q 困ったときはどうすればいいの？

A 妊娠に関する内容で困った時は、お住まいの**市町村子育て世代包括支援センター**や**保健センターの保健師**までご相談ください。

※各お問い合わせ先は同封チラシ裏面ににてご確認ください。

妊娠中の従業員の方に、周りが配慮すべきこと

例 株式会社ほっとこうち 高知市北川添10-15
■従業員数:22名 ■過去育休取得者数:4名

妊娠・出産を経験した従業員の声

伊藤 綾さん (取得年:2017年)

妊娠初期は体調不良が続き、お休みすることもありましたが、業務を交代してもらうなど、妊娠中、たくさんサポートしてもらいました。産休に入る際も気持ちよく送り出してもらい、安心して復職できました。



会社が行なっているサポート

- 育児休暇・休業制度の対象者に、給付金などの制度の説明を実施
- 休暇・休業に関わる手続きのサポート
- 上長と個人面談の場を設け、業務に関する希望をヒアリング
- 業務を振り分け、負担を軽減し、体調不良などの急な休みにも対応